

人と組織の良循環を生む 解決志向アプローチ 入門セミナー

参加対象

- 職場リーダー・管理職の方
- 先輩社員として、新入・後輩のOJT、教育担当を担っている方やメンターの方
- メンバーをはじめ職場内のコミュニケーションを活性化したい方
- 1on1や職場内コーチングのスキルアップをはかりたい方
- その他、解決志向アプローチに関心のある方など

ご案内

解決志向アプローチ（ソリューションフォーカス・アプローチ）は、アメリカで開発されたブリーフセラピー（短期セラピー）と呼ばれる心理療法の手法の一つです。

私達は、何か問題が生じたときに「なぜ？」「何が原因で起こっているのだろうか？」と、原因追求をしなくなります。

しかし、対人関係で、「なぜ？」という質問を繰り返したり、原因追求を行うと尋問や犯人探しのようになり、感情的な摩擦が生まれ、良い関係性から遠のいてしまいます。

解決志向アプローチの思考の特徴は、原因に目を向けるのではなく、「どうになりたいか」「そのためにどうしたらいいか」という目標や解決に焦点を当てながら未来に目を向けてコミュニケーションをとります。その関わりが、前向きな意欲や具体的な行動を引き出すことにつながります。

実は、職場や組織内のコミュニケーションは、原因志向や解決志向など特定のパターンを繰り返していることが多いのです。

本セミナーでは、コミュニケーションパターンを探り、良循環を生み出し、職場の中の人間関係を豊かにし、チームの生産性を向上させる解決志向のコミュニケーション術を学びます。

職場や組織で、このような課題はありませんか？

- ・ 職員同士の会話に前向きがなく、新しいことに取り組む意欲が湧いてこない。
- ・ 会議や打ち合わせ等で否定的な発言が多く、議論が前に進まなかったり、解決策が見つかりにくい。
- ・ 職場の雰囲気を変えたいと思っていても、何から手をつけたらよいのか分からない。
- ・ 雰囲気が暗い。会話がないう。信頼関係がない。

プログラム

10:00 ~ 16:00（昼食時間 12:00~13:00）

オリエンテーション

- ・ 研修目的等

ソリューションフォーカスアプローチとは

- ・ 原因志向と解決志向の違い
- ・ ソリューションフォーカスアプローチの哲学

良循環を拡大する

- コミュニケーションの中で繰り返しているパターンを探る。
- ・ 良循環と悪循環
- ・ 良循環を拡大する方法

すぐに使えるソリューションフォーカスのテクニック

1on1等の面談や、会議、チームの活性化に役立つテクニックをワークで身につける。

- ・ より良い関係づくりのためのコンプリメント
- ・ 具体的なゴールを描くウェルフォームド・ゴール
- ・ 次の一歩を見出すスケーリング・クエスチョン

面談ロールプレイ

ソリューションフォーカスアプローチを活用した面談のロールプレイを体験する。

組織の課題とソリューションフォーカス

組織課題の解決について、ソリューションフォーカスアプローチを活用した介入案を検討する。

振り返り

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時 [時間] 10:00 ~ 16:00

オンライン 2024年 9月 4日(水)

大阪開催 2024年 11月 1日(金)

オンライン 2025年 2月 26日(水)

会場

日本能率協会 関西事務所 研修室
(大阪市北区梅田)

オンライン Zoom配信

講師 (敬称略)

越 希美江

株式会社 Beyond words
Co-Creation Partners 代表取締役

市役所に入庁後、公立病院へ出向し13年間人事・経営企画を担当。経営学と心理学の知識を活かし、持続可能な社会・組織を創るための、長期戦略策定や組織開発支援を実施している。
MBA(経営学修士) 公認心理師(国家資格)
キャリアコンサルタント(国家資格)
日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー
大阪大学 ワークショップデザイナー育成プログラム修了

参加料(税込)

● 法人会員…55,000円/1名

● 会員外…66,000円/1名

